

冬山セミナー実技

六甲

東おたふく山

[日程] 2014年02月15日(土) [日帰り]

[メンバー] 16人

[天候] 曇り時々雨か雪

[アクセス] 阪急芦屋川駅よりロックガーデン入口まで徒歩

<p>*****コースタイム*****</p> <p>阪急芦屋川駅 9:00 (集合)</p> <p>ロックガーデン 高座の滝前 9:50</p> <p>風吹岩 10:40</p> <p>雨ヶ峠 11:55 (昼食)</p> <p>東おたふく山 山頂 12:40 (雪上技術訓練)</p> <p>東おたふく山登山口バス停 14:00 (解散)</p>	<p>*****活動状況*****</p> <p>今日は、冬山セミナー実技の第3回目。</p> <p>ロックガーデンから東おたふく山に向かう。</p> <p>ロックガーデン入口から横池付近までは雪もほとんどなく、普通に歩けたが、横池を過ぎたあたりから、所々、雪溜まりが出現。風吹岩を過ぎると完全な雪道になった。</p> <p>雨ヶ峠でアイゼンを装着。東おたふく山の草原エリアに入ると積雪は50cmを越えるところも。東おたふく山の山頂広場についたときには、積雪が、ふとももぐらいまであるところもあった。</p> <p>斜面でのアイゼン歩行の練習をしたあと、急斜面をならして滑落停止訓練を行った。</p> <p>その後、下山。バス停に向かう道はほとんどトレースがない。時々深雪に足を取られそうになりながら、先頭がラッセルしたトレースを追う。ほんとにここは六甲山なのかと疑いたくなるような大雪の中の訓練だった。</p>
---	--

[写真]



風吹岩を過ぎたあたりから、登山道はすっかり雪に覆われてしまった。



ゴルフ場付近で休憩。気温が低い。



雨ヶ峠についた。ここで、20分間のランチタイム。それ以上は寒くて無理。



昼食後、アイゼンを装着して東おたふく山に向かう。



東おたふく山山頂付近。すっかり雪に覆われて、スキーができそうなくらい。



滑落停止訓練開始。スタッフから、停止方法の説明を受ける。



各自、滑落停止の練習をする。



訓練後、登山口のバス停に向かう。一般登山道なのに、雪が太もものあたりまで積もって、トレースがないところも。先頭がラッセルしながら進む。



やっとバス停まで降りてきた。近場でもこんなに本格的な雪山訓練を行うことができた。